

令和5年度 事業計画

公益財団法人前橋観光コンベンション協会

I. コンベンション事業

予算額 34,813,000 円

前橋市への経済効果を目的にコンベンション、スポーツ大会等主催者となる大学や企業、コンベンション・スポーツ大会等関係団体等から情報を収集・分析し、これらの情報を活用して商談会や説明会、トレードショー等において誘致活動を行う。また、コンベンションの主催者に対して財政的援助等の支援を行うことにより新型コロナウイルスに対応した「新しい生活様式」でのコンベンション、スポーツ大会等誘致の推進を図る事業

(1) 誘致支援事業

大規模コンベンションのみならず中小規模のコンベンション、サテライト会議やスポーツ大会などを誘致するため、下記事業を実施する。

① 「トレードショー（展示会・見本市）」等出展事業

JCCB（日本コンgresコンベンションビューロー）主催の「国際 MICE エキスポ（IME2024）」等への出展

*主な出展予定

- ・「第 28 回 7 都市情報懇談会」（予定：2024.1）
- ・「第 33 回国際 MICE エキスポ」（予定：2024.2）

② 「キーパーソン（開催地決定権者）視察受入」事業

各種学会・スポーツ大会等のキーパーソンを直接前橋へ招請し、主要コンベンション施設やスポーツ大会会場の PR 等の実施

③ 「誘致訪問」事業

前橋市内の国公立大学、協会・団体・スポーツ大会主催者等を中心に個別訪問し、セールス活動を実施プレコンベンション視察及びコンベンション参加者への PR 活動の展開

④ 「コンベンション誘致促進助成金交付」「スポーツ大会等開催助成金交付」事業

市内でのコンベンション、スポーツ大会の開催促進を目的に、誘致活動の一環として、大会運営費の一部を助成金として交付

⑤ 「開催サポート」事業

- ・コンベンションやスポーツ大会等開催支援活動として、コンgresバック、各種パンフレット等の提供
- ・前橋市内で開催される当協会が支援するコンベンション等へ「前橋の天然水アカギノメグミ」などの提供

⑥ 「歓迎」事業

前橋市内で開催される当協会が支援するコンベンションやスポーツ大会等について、来訪者を歓迎するとともに市民によるホスピタリティの醸成をはかるため、JR 前橋駅前周辺へ歓迎フラッグ及び駅構内へ横断幕の設置や、デジタルサイネージに歓迎メッセージを表示

⑦ ユニークベニューを活用した事業

国指定重要文化財「臨江閣」等をユニークベニュー会場とした特別感のあるお

もてなし

⑧コンベンションやスポーツ大会等の開催に付随したエクスカージョン事業
プレ・アフターコンベンションにおけるエクスカージョンの企画・提案

⑨コンベンションやスポーツ大会等の共催による開催支援事業

・国際交流サッカー大会（U-12）前橋市長杯共催

(2) 広報宣伝事業

コンベンション・スポーツ大会等の環境及びアフターコンベンションとしての前橋観光を周知するためホームページを充実させることで効率的な広報・宣伝活動を実施する。

(3) 企画調査事業

前橋におけるコンベンションやスポーツ大会等の開催スケジュール等の調査・関連事業者への周知及びJCCB（日本コンGRESコンベンションビューロー）、JSTA（日本スポーツツーリズム推進機構）等との連携を推進する。

①コンベンション、スポーツ大会等開催スケジュールの調査、関連事業者への周知

②JCCB総会、部会等、JSTAセミナー等への参加

(4) 人材育成啓発事業

前橋市内開催のコンベンション、スポーツ大会等事業を支える関連業界と情報交換等を行い、育成・啓発を図り、受入環境の整備を図る。

①受入業界情報交換

来橋者に直結する施設・ホテル・観光関係者との意見交換等の実施

②職員参加研修

職員の資質向上のための各種研修会への参加

③その他

コンベンション、スポーツ大会受入関連業界との事業共催、協賛の実施

II. 広報宣伝事業

予算額 101,026,000 円

前橋市及びその周辺地域の新たな観光資源の発掘プロジェクト等に対する助成や観光事業、フィルムコミッション事業等の推進により観光資源の造成を図り、観光プロモーション、観光キャンペーンの実施や各種の観光PR事業を行うとともに、前橋市、群馬県、近隣市町村、観光協会等と連携して広域観光の推進を図ることに より、観光客の誘致に取り組む事業

1. 観光資源の造成

(1) フィルムコミッション事業

①映画、テレビ番組、コマーシャルフィルム等の撮影支援

- ・フィルムコミッション相談窓口での撮影相談対応
- ・関係機関への活動内容周知及び協力要請など
- ・撮影サポーター登録及び参加要請
- ②映画、テレビ番組、コマーシャルフィルム等の撮影の誘致
 - ・ホームページでサービス内容及び撮影地情報提供
- ③映像文化啓発、情報発信事業、
 - ・事業内容をホームページ等で紹介(市民、地元マスコミ、制作会社向け)
 - ・活動報告パネル展等の映像文化啓発事業の実施
 - ・市民向けの啓発活動(「それいけ！前橋出前講座」など)
- ④撮影支援情報収集
 - ・撮影活動のために必要な各種情報の収集
 - ・地域連携構築のために、ぐんまフィルムコミッションが開催する研修等に参加

(2) 新たな観光資源開発のための旅行事業

- ①着地型ツアーの研究、造成
 - ・前橋市及び赤城山周辺エリアの事業者等と連携し、持続可能な地域経済の循環に寄与する各種着地型ツアー(公共交通・車両・自転車利用、まちあるき等)の造成や調査研究の実施
- ②体験観光商品づくりの支援等
 - ・訪日観光客の受け入れも視野に入れた体験観光商品づくりを通して、ニューノーマルな観光地づくりの支援や担い手育成
 - ・民間事業者等を対象とした、赤城山エコツアー、事業者向けセミナー
- ③ガイド人材の発掘および育成
 - ・訪日観光客の受け入れも視野に入れた研修等を実施し、高付加価値なサービスを提供できるガイド人材の発掘及び育成
(ガイド育成事業等)

(3) サイクルプロジェクトの推進

- ①赤城山周辺エリアの連携推進

行政区をまたいだサイクリングイベント「赤城山一周ライド」や、サイクリストを対象としたスタンプラリーなどを実施することで、赤城山を中心とした広域エリアの連携を深め、一体的な魅力向上を図る。

訪日外国人向けにプロモーションやツアー商品の造成販売を行う。
- ②サイクリストの面的受入環境整備の推進

サイクリング中の休息や簡易な自転車修理ができる拠点(サイクルオアシス)を増やすことで、面的な受入環境整備を促進し、ホスピタリティの向上をめざす。
- ③新たな観光価値の創造とプロモーション

サイクルオアシス機能を充実させたサイクルステーションにおける情報発信や、自転車の貸出し等により、前橋市の風土を生かした楽しみ方を提案し、新たな観光素材としてセルフサイクリングツアーの実施や将来の地域活性につながるプ

ロモーションを推進する。

2. 観光PR事業

(1) 観光展・キャンペーンの実施・参加

- ①観光キャンペーン・前橋市及び赤城山周辺エリアのプロモーション事業
 - ・ホームページ、SNSを活用したプロモーションの実施
 - ・群馬県観光物産国際協会等主催観光展（オンライン含む）への参加
 - ・県内外の各種イベントへのブースの出展（山フェスタ等）によるプロモーションの実施
- ②宣伝用ノベルティの作成・配付
 - ・前橋市及び赤城山周辺エリアの魅力発信のための各種キャンペーンやプロモーション用のオリジナルノベルティの作成

(2) マスコミ説明会・観光キャラバンの実施

- ①首都圏等のマスコミ・旅行会社等への情報発信及び取材受入等
 - ・「10 県合同旅行マスコミ向け記者発表」の活用（毎月第3火曜日/随時）
 - ・各種マスコミからの取材
- ②観光特使等を活用したマスコミキャラバンの実施

(3) 観光資源の広報宣伝

前橋市及び赤城山周辺エリアの宣伝・イメージアップ、魅力発信のために各種媒体を通して積極的な宣伝活動・情報発信を行う。

- ①プロモーション用の写真や動画の撮影
- ②着地型観光パンフレット等の作成・設置
 - 観光案内所や前橋市内のホテル・旅館などで観光案内に活用する着地型観光パンフレット等の作成及び設置
 - ・前橋観光情報誌（まちたびまえばし）
 - ・赤城山観光情報誌（AKAGIFT）
 - ・前橋全域マップ（まえばし観光マップ）
 - ・まちなか案内マップ（前橋まちなか&新前橋駅周辺マップ）
 - ・赤城山登山ルート案内マップ（百名山赤城山マップ）
- ③テレビ、新聞、雑誌、ラジオ等への情報提供、タイアップ及び広告の掲出
 - ・まえばしCITYエフエムによる観光情報発信（毎月ゲスト出演）
（主な広告掲出予定先）
 - ・旬刊旅行新聞関東特集（旅行新聞新社/3万2千部）
 - ・リビング埼玉（埼玉サンケイリビング新聞/15万9千部）
- ④WEBを活用した広報宣伝及びプロモーション事業
 - ・観光公式ページ「前橋まるごとガイド」を活用し、前橋市の観光情報や魅力の発信を行い、交流人口と消費額の増加を推進する。
 - ・赤城山ポータルサイト「AkagiTrip」を活用し、赤城山周辺エリアの魅力発信

を行い、交流人口と消費額の増加を推進する。

- ・ SNS (Facebook、Twitter、Instagram)による情報発信及びプロモーション
 - ・ 検索サイト用及び SNS 用に誘客促進のための広告を掲出
 - ・ 観光、コンベンション振興を目的とした広報活動用の写真貸出サイト（フォトライブラリー）の充実
 - ・ ホームページアクセスデータによる観光需要者の傾向分析
- ⑤前橋駅イーサイト内デジタルサイネージ、前橋駅電光掲示板、ライブカメラを活用した観光情報発信

(4) 国内外への旅行業者等への情報提供、問い合わせやオンライン商談等の実施

- ①雑誌社や旅行エージェントへの観光情報や写真素材の提供(随時)
- ②旅行会社への企画提供・誘客促進
 - ・ JR、はとバス、東武鉄道等の旅行会社に対し、各種ツアーの企画提案による前橋市への誘客促進
- ③旅行会社商談会への参加
 - ・ 県主催商談会（オンライン含む）や、個別の営業活動など

3. 観光団体・施設等との連携推進

(1) 他団体と連携した広域観光の推進

- ①両毛線沿線のほほん連絡協議会事業
 - ・ 両毛線沿線6市、JR東日本高崎支社、群馬県と連携し、両毛線沿線地域のプロモーション実施
 - ・ 本事業に関連するプロモーションイベント「和のコトAsobi」の実施
- ②ググっとぐんま観光宣伝推進協議会事業
 - ・ 同協議会と連携し、継続的に素材の磨き上げや観光宣伝・プロモーション実施
- ③前橋市内宿泊施設への誘客のためのPR事業
 - ・ 市内宿泊施設と連携した「前橋に泊まって当てようプレゼントキャンペーン」の実施
- ④インバウンド受け入れ環境整備
 - ・ インバウンド受入を視野に、旅館ホテル、観光施設、物販店などの各団体と連携し、ワーケーションの検討や観光客受け入れの高付加価値化等、新たな受入体制の構築
 - ・ 多言語ユニバーサル情報発信ツールの活用（パンフレットデータ化）
 - ・ 窓口での外国語対話アプリの活用
 - ・ ホームページの多言語化

4. 観光案内所等の運営

(1) 観光案内所の運営

- ①「前橋駅観光案内所（前橋駅構内）」及び「道の駅まえばし赤城 観光案内所」を

運営し、前橋市内のタイムリーな観光情報を提供することにより、観光客の利便性を向上させ、周辺の観光ゲートウェイ拠点となることを目指す。

②JNTO 認定観光案内所として資質を維持するとともに、来訪客の問合せ数やその内容についてデータ収集を行う。

- ・前橋駅観光案内所 認定カテゴリー 1
- ・道の駅まえばし赤城 観光案内所 認定カテゴリー 2

(2) 県立赤城公園ビジターセンターの管理、運営（受託事業）

県立赤城公園ビジターセンターの施設管理を前橋市から受託し、施設管理と併せて、来客対応及び赤城山の情報発信などを行う。

Ⅲ. 観光振興事業

予算額 43,171,000 円

前橋市及びその周辺地域に密接な係わりを持ち、観光客の誘致が期待できる各種のイベントを主催、共催するとともに、集客力が高く前橋市のイメージアップ等に貢献すると認められるイベントの主催者に対し財政的支援を行うことにより、前橋の魅力を国内外に発信する事業

1. イベントの開催

(1) まつり行事、イベント等の実施及び助成

集客力が高く、観光客の誘致や都市イメージアップ等に貢献できるイベント等の運営、開催経費の一部負担などを行う。

赤城南面千本桜まつり（4月1日～16日）

ローズクィーンコンテスト（6月）予 定

七夕まつり（7月7日～9日）予 定

前橋花火大会（8月12日）予 定

前橋まつり（10月7日～8日）予 定

初市まつり（1月9日）

ほか 計 11事業

2. イベントへの支援等

(1) 補助金の交付

市内で開催される各種まつり・イベント等、前橋の観光振興に寄与する事業へ補助金の交付を行う。

前橋八木節協会事業

前橋華龍太鼓振興会事業

西の市まつり

ばら園まつり

大胡祇園まつり

計 5事業

(2) 観光振興のための二次交通支援、環境整備

まつり・イベント等の来訪者や国内外からの観光客の利便性を高めるため、二次

交通支援としてバス等の運行補助や観光資源の環境整備を行う。

① 二次交通支援

鉄道等から地域の観光拠点を結ぶバスやタクシー、自転車等の二次交通を整備するなど、来訪者の利便性を高めることで集客を図る。

②環境整備

イベントで使用する遊歩道等の安全管理のため下草刈り等を実施

IV. 法人管理

予算額 20,140,000 円

その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1)各種会議の開催

①評議員会

②理事会

③観光専門委員会

④賛助会員等に向けた事業説明会

⑤その他、評議員・役員に関すること

(2)賛助会員

①賛助会員加入促進

②その他

(3)その他本協会に必要なこと

①経理業務

②庶務業務

③事務所維持管理

④インターネットを活用した広報及び情報提供

⑤会報発行

⑥職員研修の実施

⑦その他